

2026（令和8）年度
認定看護管理者教育課程

〈募集要項〉



公益社団法人 岡山県看護協会
Okayama Nursing Association

※募集要項、各様式は岡山県看護協会ホームページからダウンロードできます。
※マナブルからの申込と提出書類の郵送の両方の申込が必要です。

目 次

I.	日本看護協会認定看護管理者制度の概要	1
	1. 公益社団法人 日本看護協会 認定看護管理者制度の目的	
	2. 認定看護管理者とは	
	3. 認定看護管理者への道	
II.	岡山県看護協会認定看護管理者教育	1
	1. 岡山県看護協会教育理念・教育目的	
	2. 岡山県看護協会認定看護管理者教育課程目的	
III.	認定看護管理者カリキュラム基準	2
	1. ファーストレベル	2
	2. セカンドレベ	3
	3. サードレベル	4
IV.	応募について	5
	1. 募集概要	5
	2. ファーストレベル提出書類について	7
	【様式 A-1】 2026 年度 認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講申込書	8
	【様式 A-2】 2026 年度 認定看護管理者教育課程ファーストレベル施設連絡用紙	9
	2026 年度 認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講動機	7
	3. セカンドレベル提出書類について	10
	【様式 B-1】 2026 年度 認定看護管理者教育課程セカンドレベル受講申込書	11
	2026 年度 認定看護管理者教育課程セカンドレベル課題レポート	10
	【様式 B-2】 2026 年度 認定看護管理者教育課程セカンドレベル検定料納入票	12
	【様式 B-3】 勤務証明書	13
	4. 駐車場使用申し込みについて	14
	5. 受講者事前準備の PC 機器類と通信環境の仕様について	15

※2026 年度は岡山県看護協会でのサードレベルの開催はありません。

I. 日本看護協会認定看護管理者制度の概要

1. 公益社団法人 日本看護協会 認定看護管理者制度の目的

公益社団法人日本看護協会認定看護管理者制度（以下、「認定看護管理者制度」という）は、多様なヘルスケアニーズをもつ個人、家族及び地域住民に対して、質の高い組織的看護サービスを提供することを目指し、看護管理者の資質と水準の維持及び向上に寄与することにより、保健医療福祉に貢献することを目的とする。

公益社団法人日本看護協会 認定看護管理者規程 第1章総則 第1条

2. 認定看護管理者(Certified Nurse Administrator)とは

日本看護協会認定看護管理者認定審査に合格し、管理者として優れた資質を持ち、創造的に組織を発展させることができる能力を有すると認められた者をいう。

3. 認定看護管理者への道

- 1) 日本国の看護師免許を有すること
- 2) 看護師の免許取得後、実務経験が通算 5 年以上あること。そのうち通算 3 年以上は看護師長相当以上※1 の看護管理の経験があること。
- 3) 下記のいずれかの要件を満たすこと
要件1： 認定看護管理者教育課程サードレベルを修了している者
要件2： 看護管理に関連する学問領域※2 の修士以上の学位を取得している者

※1 受験者の多くが病院に所属しており、一般的に看護管理者は看護師長以上をいう。しかし、所属先や職員を限定するものでないため「看護師長相当以上」とした。

※2 新たな要件には、旧要件の3, 4が含まれる。様々な教育背景を持つ受験者の認定審査申請を可能とし、幅広く受験者を募ることを目的としており、専攻分野名を看護管理専攻に限定するものではない。

認定看護管理者の教育課程は、ファーストレベル、セカンドレベル、サードレベルの3課程である。
認定看護管理者カリキュラム基準は p.2～4 を参照

教育機関（2025年4月1日現在）： 教育機関 75 施設

うち、ファーストレベル（69 機関）、セカンドレベル（50 機関）、サードレベル（22 機関）

各課程の修了要件

全教科目の修得をもって修了とする。教科目の修得とは以下の各項目に沿った要件を充たした場合をいう。

- 1) 各教科目の所定の時間数（単位）の5分の4以上を出席している。
- 2) 各教科目レポートが提出期限内に提出し、評価がC以上である。

認定審査（書類審査及び筆記試験）

認定看護管理者認定証交付・登録

5年ごとに更新（看護管理実践の実績と自己研鑽の実績等）

※詳細は公益社団法人日本看護協会公式ホームページ参照 URL：<http://www.nurse.or.jp>

II. 岡山県看護協会認定看護管理者教育

1. 岡山県看護協会教育理念・教育目的

教育理念

変化する社会のニーズに対応した専門性の高い看護が提供できるよう、生涯学習の機会を提供し、看護職の資質の向上を支援する。

教育目的

- 1) 看護専門職として主体的に生涯を通して能力の維持・向上をはかり、社会のニーズに対応した質の高いヘルスケアサービスの提供ができる人材を育成する。
- 2) 地域包括ケアシステムの深化・推進のため多職種と連携・協働し、看護職の役割が発揮できる人材を育成する。

2. 岡山県看護協会認定看護管理者教育課程目的

多様なヘルスケアニーズを持つ個人、家族及び地域住民に対して、質の高い組織的看護サービスを提供することを目指し、看護管理者を育成する。

1.ファーストレベル

【教育目的】	看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。
【到達目標】	1) ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。 2) 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。 3) 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。

(総時間数 105 時間)

教科目(時間数)	単元	教育内容
ヘルスケアシステム論 I (15)	社会保障制度概論	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会保障制度の体系 ・ 社会保障の関連法規
	保険医療福祉サービスの提供体制	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保健医療福祉制度の体系 ・ 地域包括ケアシステム／地域共生社会
	ヘルスケアサービスにおける看護の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看看連携 ・ 地域連携における看護職の役割 ・ 保健医療福祉関連職種を理解 ・ 看護の社会的責務と業務基準 ・ 看護関連法規／倫理綱領／看護業務基準
組織管理論 I (15)	組織マネジメント概論	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組織マネジメントに関する基礎知識 ・ 看護管理の基礎知識
	看護実践における倫理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看護実践における倫理的課題 ・ 倫理的意思決定への支援
人材管理 I (30)	労務管理の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ 労働法規 ・ 就業規則 ・ 健康管理(メンタルヘルスを含む) ・ 雇用形態 ・ 勤務体制 ・ ワークライフバランス ・ ハラスメント防止
	看護チームのマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ チームマネジメント ・ 看護ケア提供方式 ・ リーダーシップとメンバーシップ ・ コミュニケーション ・ ファシリテーション ・ 准看護師への指示と業務 ・ 看護補助者の活用
	人材育成の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成人学習の原理 ・ 役割理論 ・ 動機づけ理論 ・ 人材育成の方法
資源管理 I (15)	経営資源と管理の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ 診療・介護報酬制度の理解 ・ 経営指標の理解 ・ 看護活動の経済的効果
	看護実践における情報管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療・看護情報の種類と特徴 ・ 情報管理における倫理的課題(情報リテラシー)
質管理 I (15)	看護サービスの質管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービスの基本概念 ・ 看護サービスの質評価と改善 ・ 看護サービスの安全管理 ・ 看護サービスと記録
統合演習 I (15)	演習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習内容を踏まえ、受講者が取り組む課題を明確にし、対応策を立案する
特別講義 (6)	文章の書き方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 表現の前提を学ぶ ・ 文章作成の基本を学ぶ ・ 文章作成を行う ・ 推敲を行う

2.セカンドレベル

- 【教育目的】 看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。
 【到達目標】 1) 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。
 2) 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。

(総時間数 180 時間)

教科目(時間数)	単元	教育内容
ヘルスケアシステム論Ⅱ (15)	社会保障制度の現状と課題	・ 日本における社会保障 人口構造、疾病構造の変化／社会保障費の(財源)構造と推移
	保健医療福祉サービスの現状と課題	・ 保健医療福祉サービスの提供内容の実際 病院、看護小規模多機能型居宅介護、訪問看護ステーション等
	ヘルスケアサービスにおける多職種連携	・ 多職種によるチームケア提供の実際と課題
組織管理論Ⅱ (30)	組織マネジメントの実際	・ 組織分析 ・ 組織の変革 ・ 組織の意思決定
	看護管理における倫理	・ 看護管理における倫理的課題 ・ 看護管理における倫理的意思決定
人材管理Ⅱ (45)	人事・労務管理	・ 人員配置 ・ 勤務計画 ・ ワークライフバランスの推進 ・ ストレスマネジメント ・ タイムマネジメント ・ 労働災害とその対策 ・ 労務管理に関する今日的課題 ・ ハラスメント予防策と対応
	多職種チームのマネジメント	・ 人的資源の活用 ・ リーダーシップの実際 ・ コンフリクトマネジメント ・ 看護補助者の育成
	人材を育てるマネジメント	・ キャリア開発支援 ・ 人材育成計画
資源管理Ⅱ (15)	経営資源と管理の実際	・ 医業収支 ・ 経営指標の活用 ・ 費用対効果 ・ 適切な療養環境の整備
	看護管理における情報管理	・ 看護の評価・改善のための情報活用
質管理Ⅱ (30)	看護サービスの質保障	・ クオリティマネジメント 医療・看護におけるクオリティマネジメント
	安全管理	・ 安全管理の実際 ・ 安全管理教育 ・ 法令遵守 ・ 災害対策
統合演習Ⅱ (45)	演習	・ 自部署の組織分析に基づいた実践可能な改善計画を立案する
	実習	・ 地域連携を理解するための他施設実習を行う(実習施設は、受講者自身の所属種別以外の施設とする)
特別講義 (6)	レポート・小論文(企画書)の書き方	・ レポート・小論文とは ・ レポート・論文を書く基本 ・ レポート・論文の構成 ・ 文章の書き方 ・ 看護管理実践計画書の書き方 ・ 参考文献・データの活用の仕方 ・ 提出前の確認事項

3.サードレベル

(2026年度は岡山県看護協会での開催はありません)

- 【教育目的】 多様なヘルスケアニーズをもつ個人、家族、地域住民及び社会に対して、質の高い組織的看護サービスを提供するために必要な知識・技術・態度を習得する。
- 【到達目標】
- 1) 保健医療福祉の政策動向を理解し、それらが看護管理に与える影響を考察することができる。
 - 2) 社会が求めるヘルスケアサービスを提供するために、看護現場の現状を分析し、データ化して提示することができる。
 - 3) 経営管理の視点に立ったマネジメントが展開できる。

(総時間数 180 時間)

教科目(時間数)	単元	教育内容
ヘルスケアシステム論Ⅲ (30)	社会保障制度・政策の動向	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会保障の将来ビジョン ・ グローバルな視点から見た保健医療福祉 WHO の活動、国連 SDGs 等
	看護制度・政策の動向	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看護制度の変遷と政策 ・ 看護政策に関する審議会・検討会 ・ 制度変化に伴う看護管理への影響と対応 ・ 看護戦略とパワーの活用 ・ 職能団体による政策への影響力
	ヘルスケアサービスの創造	<ul style="list-style-type: none"> ・ ヘルスケアサービスのマーケティング ・ 社会的企業(ソーシャルエンタープライズ) ・ NGO、NPO のヘルスケアサービス ・ 地域連携を基盤としたヘルスケアサービス ・ 在宅におけるヘルスケアサービス ・ ヘルスケアサービスのシステム構築 ・ 看護事業の開発と起業 ・ テクノロジーの活用
組織管理論Ⅲ (30)	組織デザインと組織運営	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組織のデザイン ・ 組織間ネットワークのデザイン ・ 地域連携ネットワークのデザイン ・ ダイバーシティ ・ 組織運営に必要な能力 ・ 経営者に求められる役割と必要な能力 ・ 組織戦略とパワーの活用 ・ 経営者としての成長と熟練
	組織における倫理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組織における倫理的課題 ・ 倫理的課題に対する組織的対応
人材管理Ⅲ (15)	社会システムと労務管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 賃金制度 ・ 人事考課 ・ 能力評価のためのシステムの構築 ・ 労働関係法規の最新の動向 ・ 建設的な労使関係の構築 ・ 人材フローのマネジメント ・ ハラスメントの組織的対応
	看護管理者の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看護管理者の能力開発、活用
資源管理Ⅲ (30)	経営戦略	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療経営の特徴と課題 ・ 医療施設、介護福祉施設、訪問看護ステーション等の経営の特徴と課題 ・ 戦略策定
	財務管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 財務会計 ・ 管理会計 ・ 資金管理
	組織的情報管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関連法規の遵守 ・ 地域における情報共有・活用
質管理Ⅲ (30)	経営と質管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ ガバナンスとアカウンタビリティ ・ 医療・看護の質とデータ活用 ・ 第三者評価
	組織の安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全文化の醸成 ・ 医療事故防止のための組織的対策 ・ 危機管理
統合演習Ⅲ (45)	演習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習内容を踏まえ、受講者自身が演習内容を企画し実施する。 例1：自施設について分析し、組織の改善計画を立案する。または、トップとして組織分析し改善計画を立案する。 例2：保健医療福祉組織や看護の現状について、保健医療福祉に関する統計データを分析し、保健医療サービス提供体制の改善ビジョンを策定する。 例3：保健医療福祉に関する政策提言を行う。
	実習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経営の実際を学ぶための実習を受講者自身が企画し実施する。シャドウイング等
特別講義 (6)	レポート・小論文の書き方	<ul style="list-style-type: none"> ・ レポート・小論文を書く基本 ・ 説得力のあるレポートの書き方

IV. 応募について

1. 募集概要

(2026年度は岡山県看護協会でのサードレベルの開催はありません)

		ファーストレベル			
開催期間	第1期	2026年5月14日(木)～2026年7月初旬			
	第2期	2026年11月26日(木)～2027年1月下旬			
定員	第1期・2期	各50名			
申込期間	第1期	2026年2月1日(日)～2月10日(火) ※提出書類必着 (マナブル申込締切: 17:00)			
	第2期	2026年8月3日(月)～8月12日(水) ※提出書類必着 (マナブル申込締切: 17:00)			
申込方法	マナブルからの申込と提出書類の郵送の両方の申込が必要です。(※どちらも期間厳守で、期限を過ぎた場合は受け付けません。郵送は必ず「簡易書留」を利用してください。) 受講申込書・施設連絡用紙は、ホームページよりダウンロードして必要事項を記入し、受講動機・返信用封筒と共に、郵送してください。				
受講要件	1. 以下の条件を満たしている者。 1) 日本国の看護師免許を有する者。 2) 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者。 3) 管理業務に関心がある者。 2. 日本看護協会、岡山県看護協会の会員・非会員、施設所属の有無は問わない。 3. 2025年度受講者で、未修了教科目のある者。未修了教科目のみの受講とする(継続受講)。				
検定料	なし				
受講料	会員	110,000円(税込)	非会員	165,000円(税込)	
修了証明書料	会員	10,000円(税込)	非会員	15,000円(税込)	
合計	会員	120,000円(税込)	非会員	180,000円(税込)	
受講料・修了証明書料の支払い	受講決定通知に郵便局払込書を同封しますので、指定期日内に郵便局から入金してください。				
結果通知	第1期: 2026年3月末までにマナブルにて申込者に通知します。 第2期: 2026年9月末までにマナブルにて申込者に通知します。				
備考	★会員とは、申し込み時点ですでに入会している人、受講時も会員であること。 会員として申し込まれる場合は、応募前に入会(更新)手続きを済ませてください。 日本看護協会の入会手続きには、2ヵ月程度かかりますので、早めに入会を済ませてください。				
書類提出先 問い合わせ先	岡山県看護研修センター 認定看護管理者教育課程担当 〒700-0805 岡山市北区兵団4番31号 / TEL: 086-221-7223 FAX: 086-221-7236				
提出書類 (P7～P9参照)	1. 認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講申込書 【様式A-1】 2. 認定看護管理者教育課程ファーストレベル施設連絡用紙 【様式A-2】 (1施設1部提出) 応募者が多数の場合は、別封で提出してもよい 3. レポート 受講動機: 認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講の動機と目的				
返信用封筒 (角形2号サイズ)	受講申込者の郵便番号、住所、氏名を明記し、180円切手を貼付する。				
備考	受講に際しては、パソコンが必携です。各自、準備が必要です。詳細は15ページをご確認ください。提出書類(受講決定後も含む)は、返却いたしません。入金後の受講料は、返金いたしません。				

セカンドレベル				
開催期間	2026年9月3日(木)～2026年11月中旬			
定員	50名			
申込期間	2026年5月7日(木)～5月18日(月) ※提出書類必着 (マナブル申込締切: 17:00) *検定料は、この期間に郵便局から入金してください。			
申込方法	マナブルからの申込と提出書類の郵送の両方の申込が必要です。(※どちらも期間厳守で、期限を過ぎた場合は受け付けません。郵送は必ず「簡易書留」を利用してください。) 受講申込書・施設連絡用紙は、ホームページよりダウンロードして必要事項を記入し、受講動機・返信用封筒と共に、郵送してください。検定料納入票・ファーストレベル修了証明書写しもしくは勤務証明書と共に、郵送してください。			
受講要件	1. 以下の条件を満たしている者。 1) 日本国の看護師免許を有する者 2) 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者 3) 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当※の職位に1年以上就いている者 2. 日本看護協会、岡山県看護協会の会員・非会員、所属施設の有無は問わない。 ※副部長相当の職位とは、保健医療福祉に関連した組織において、看護管理を行う立場を指す。			
検定料	会員	5,000円(税込)	非会員	7,500円(税込)
検定料支払い	払込取扱票(郵便局)を使用して入金してください。【様式B-3】			
受講料	会員	170,000円(税込)	非会員	255,000円(税込)
修了証明書料	会員	10,000円(税込)	非会員	15,000円(税込)
合計	会員	180,000円(税込)	非会員	270,000円(税込)
受講料・修了証明書料の支払い	課題レポート検定料払込については、払込取扱番号は、P12を参照してください。 受講決定通知に郵便局払込書を同封しますので、指定期日内に郵便局から入金してください。			
選考基準	受講者の選考は、以下の選考基準に基づき認定看護管理者教育課程運営委員会が審査を行う。 1. 受講要件を充たしている。 2. 課題レポートの評価が60点(100点満点)以上である。 3. 受講申込者数が定員を超えた場合は、下記の基準を勘案する。 1) 課題レポートの評価が高い者から選考する。 2) 課題レポートの評価が同点の場合は、職位等を参考に審議し決定する。			
結果通知	2026年7月末までにマナブルにて申込者に通知します。			

書類提出先 問い合わせ先	岡山県看護研修センター 認定看護管理者教育課程担当 〒700-0805 岡山市北区兵団4番31号 / TEL: 086-221-7223 FAX: 086-221-7236			
提出書類	1. 認定看護管理者教育課程セカンドレベル受講申込書 【様式B-1】 2. 課題レポート 課題: 保健医療福祉の動向を踏まえ、担当部門または担当部署におけるあなたの看護管理上の課題を一つに絞り、 <u>テーマを明記し</u> 、その背景・要因・影響について述べなさい。 3. 認定看護管理者教育課程セカンドレベル検定料納入票 【様式B-2】 ・ファーストレベル修了書写し(ファーストレベル修了者のみ添付) 4. 勤務証明書 【様式B-3】 看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者のみ添付(ファーストレベル未修了者のみ)			
返信用封筒 (角形2号サイズ)	受講申込者の郵便番号、住所、氏名を明記し、180円切手を貼付する。			
備考	受講に際しては、パソコンが必携です。各自、準備が必要です。詳細は15ページをご確認ください。提出書類(受講決定後も含む)は、返却いたしません。入金後の受講料は、返金いたしません。			

2.ファーストレベル提出書類について

<p>1) 受講申込書 【様式 A-1】 …p. 8</p>	<p>A4 用紙に印刷し、全ての項目について記入。</p>
<p>2) 施設連絡用紙 【様式 A-2】 …p. 9</p>	<p>施設代表者の方がご記入ください。</p>
<p>3) 返信用封筒 【角形 2 号サイズ】</p>	<p>受講申し込み者の郵便番号・住所・氏名を明記し、180 円切手を貼付。</p>
<p>4) 受講動機 (記述例参照)</p>	<p>(1) 認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講の動機と目的 自分でテーマを表記する。</p> <p>(2) 記述方法 表紙不要。本文 800 字程度 (末尾に文字数を記載する) A4 用紙 1 枚にまとめる。 手書き不可。フォントは明朝体 10.5 ポイント。余白は上下左右 20mm。</p> <p>(記述例)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">↓ 余白 20mm</p> <p style="text-align: center;">2026 年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講動機 施設名 _____ 氏名 _____</p> <p style="text-align: center;">テーマ: _____ —1 行空ける—</p> <p style="text-align: center;">本文</p> <p style="text-align: right;">(文字数●●字)</p> <p style="text-align: left;">←余白 20mm</p> </div>

2026 年度 認定看護管理者教育課程 ファーストレベル受講申込書

記入上の注意

- ① 太線内はすべて記入してください。(記入漏れがある場合は無効とします)
 ② 年齢、経験年数は 2026 年 4 月 1 日現在で記入してください。
 ③ 年号は西暦で記入してください。

ふりがな		年齢	性別	<input type="checkbox"/> 会員 県協会番号 () <input type="checkbox"/> 非会員
氏名		歳	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
住所	〒 ー	緊急時に連絡がつく電話番号		
職歴 同一の施設で職位の変動があった場合は、行を改めて記入する。	勤務年月	勤務先		職位
	～			
	～			
	～			
	～			
	～			
	～			
看護師免許取得後の実務経験年数	年	カ月	(2026 年 4 月 1 日現在)	
認定資格 (任意)	<input type="checkbox"/> 認定看護師 () <input type="checkbox"/> 専門看護師 ()			

【施設について】

※施設に所属していない方は記入の必要はありません。

設置主体 所属施設名		病床数	床
施設住所	〒 ー	TEL	
		(内線) (PHS)	
現在の職位	<input type="checkbox"/> 部長職 <input type="checkbox"/> 師長職 <input type="checkbox"/> 主任職 <input type="checkbox"/> スタッフ <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 副部長職 <input type="checkbox"/> 副師長職 <input type="checkbox"/> 副主任職	勤務領域 <input type="checkbox"/> 病棟 ()科 <input type="checkbox"/> 外来 ()科 <input type="checkbox"/> その他 ()
	現職位での年数 年 ヶ月		

※会員・非会員、施設所属の有無等は選考に影響しません。

※<個人情報の取り扱い>本会の個人情報保護規定に基づき、個人情報の取得・利用を適切に行います。

申込に際して知り得た個人情報は、研修会に伴う書類作成・発送に用い、この使用目的の範囲を超えて取り扱うことはありません。

※申込が1名の場合もご記入ください

2026 年度 認定看護管理者教育課程ファーストレベル施設連絡用紙

施設番号		施設名	
施設代表者名		⑩	施設代表者職位
電話番号			FAX 番号

	ふりがな 氏 名	年齢	職位	現職 実務経験 年数	備考
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

※1 施設 1 枚・優先順に記入してください。(応募者が多数の場合は、別封で提出してもよい)

3.セカンドレベル提出書類について

1) 受講申込書 【様式 B-1】…p. 11	A4 用紙に印刷し、全ての項目について記入。								
2) 検定料納入票 【様式 B-2】…p. 12	払込金受領証の写しを貼付。								
3) ファーストレベル 修了証明書写し ※	ファーストレベル修了者のみ添付。								
4) 勤務証明書 【様式 B-3】…p. 13 ※	ファーストレベル未修了で、看護部長相当の職位にある者もしくは副看護部長相当の職位に 1 年以上就いている者のみ添付。								
5) 返信用封筒 【角形 2 号サイズ】	受講申し込み者の郵便番号・住所・氏名を明記し、180 円切手を貼付。								
6) 課題レポート	<p>1. 課題：保健医療福祉の動向を踏まえ、担当部門または担当部署におけるあなたの看護管理上の課題を一つに絞り、<u>テーマを明記し</u>、その背景・要因・影響について述べなさい</p> <p>2. 記述方法 [課題]に応じた自己のテーマを表記し、A4 用紙 1 枚 (1000～1200 字) にまとめる。 様 式：表紙不要／余白：上下左右各 20mm／使用フォント：MS 明朝、10.5 ポイント</p> <p>(記述例)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">↓余白 20mm</p> <p style="text-align: center;">2026 年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル課題レポート</p> <p style="text-align: center;">所属施設 職位 氏名</p> <p style="text-align: center;">【課題】 自己のテーマ</p> <p style="text-align: center;">←余白 20mm</p> </div> <p style="text-align: right;">(文字数: ●●字)</p> <p>3. 評価基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">項目</th> <th>評価の視点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>課題の理解</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 論点が課題に対応している ・ 論旨が一貫している </td> </tr> <tr> <td>思考力</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門用語や概念の解釈が適切である ・ 事実や経験を概念化することができる ・ 洞察や共感にもとづいて事象の理解を深めることができる ・ 問題意識を持って批判的に考えることができる ・ 先見性をもって変化への対応を考えることができる ・ 理論や概念を事実に適用し分析することができる ・ 多面的な考察を総合して判断をすることができる ・ 今後の課題が主体的に選択できる </td> </tr> <tr> <td>論述能力</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文章が明確である ・ 文章が平易である ・ 文章が論理的に構成されている ・ 適切な日本語表現である ・ 誤字がなく読みやすい字体である </td> </tr> </tbody> </table>	項目	評価の視点	課題の理解	<ul style="list-style-type: none"> ・ 論点が課題に対応している ・ 論旨が一貫している 	思考力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門用語や概念の解釈が適切である ・ 事実や経験を概念化することができる ・ 洞察や共感にもとづいて事象の理解を深めることができる ・ 問題意識を持って批判的に考えることができる ・ 先見性をもって変化への対応を考えることができる ・ 理論や概念を事実に適用し分析することができる ・ 多面的な考察を総合して判断をすることができる ・ 今後の課題が主体的に選択できる 	論述能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文章が明確である ・ 文章が平易である ・ 文章が論理的に構成されている ・ 適切な日本語表現である ・ 誤字がなく読みやすい字体である
項目	評価の視点								
課題の理解	<ul style="list-style-type: none"> ・ 論点が課題に対応している ・ 論旨が一貫している 								
思考力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門用語や概念の解釈が適切である ・ 事実や経験を概念化することができる ・ 洞察や共感にもとづいて事象の理解を深めることができる ・ 問題意識を持って批判的に考えることができる ・ 先見性をもって変化への対応を考えることができる ・ 理論や概念を事実に適用し分析することができる ・ 多面的な考察を総合して判断をすることができる ・ 今後の課題が主体的に選択できる 								
論述能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文章が明確である ・ 文章が平易である ・ 文章が論理的に構成されている ・ 適切な日本語表現である ・ 誤字がなく読みやすい字体である 								

※は該当者のみ添付

2026 年度 認定看護管理者教育課程セカンドレベル受講申込書

記入上の注意

- ① 太線内はすべて記入してください。(記入漏れがある場合は無効とします)
 ② 年齢、経験年数は 2026 年 4 月 1 日現在で記入してください。
 ③ 年号は西暦で記入してください。

ふりがな			年齢	性別	
氏名			歳	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	<input type="checkbox"/> 会員 県協会番号 () <input type="checkbox"/> 非会員
住所	〒 ー			緊急時に連絡がつく電話番号	
職歴 同一の施設で職位の変動があった場合は、行を改めて記入する。	勤務年月	勤務先		職位	
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
ファーストレベル 修了年度	() 年度	・	未修了 (未修了の場合○で囲む)	実務経験	年
認定資格 (任意)	<input type="checkbox"/> 認定看護師 ()		<input type="checkbox"/> 専門看護師 ()		

【施設について】

※施設に所属していない方は記入の必要はありません。

設置主体 所属施設名			病床数	床
施設住所	〒 ー			TEL
				(内線) (PHS)
現在の職位	<input type="checkbox"/> 部長職 <input type="checkbox"/> 師長職 <input type="checkbox"/> 主任職 <input type="checkbox"/> スタッフ <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 副部長職 <input type="checkbox"/> 副師長職 <input type="checkbox"/> 副主任職	現職位での年数	勤務領域
			年 月	<input type="checkbox"/> 病棟 () 科 <input type="checkbox"/> 外来 () 科 <input type="checkbox"/> その他 ()

※会員・非会員、施設所属の有無等は選考に影響しません。

※<個人情報の取り扱い>本会の個人情報保護規定に基づき、個人情報の取得・利用を適切に行います。

申込に際して知り得た個人情報は、研修会に伴う書類作成・発送に用い、この使用目的の範囲を超えて取り扱うことはありません。

2026 年度 認定看護管理者教育課程セカンドレベル検定料納入票

施設名	
申込者氏名	

【検定料】

↓○をつけてください

<input type="checkbox"/>	会 員	5,000 円
<input type="checkbox"/>	非会員	7,500 円

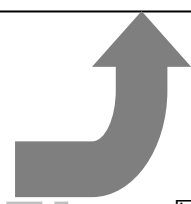
【納入方法】

郵便局にて検定料を払い込み、「払込金受領証」の写しを右の貼付欄に貼付してください。

払込取扱票の[※通信欄]には「2026年度セカンドレベル検定料」と記入してください。

また、[※ご依頼人]欄には必ず受講申込者の氏名、住所、電話番号、施設番号・施設名(施設所属の場合)を記入してください。

「払込金受領証」写し貼付欄



[払込取扱票記入例]

払 込 取 扱 票		払 込 金 受 領 証	
口座番号	012601	口座番号	012601
金額	12363	金額	12363
加入者名	公益社団法人 岡山県看護協会	加入者名	公益社団法人 岡山県看護協会
2026年度セカンドレベル検定料(会員) 5,000 円		金額	
※ご依頼人	看護 花子 〒700-1234 岡山市北区〇〇1 番 1 号 086-123-4567 所属施設：9999 岡山〇〇病院	ご依頼人	9999 岡山〇〇病院 看護 花子 様
受付局日附印		受付局日附印	

裏面の注意事項をお読みください。(私製承認広第41BB号) これより下部には何も記入しないでください。

写しを貼付

※ファーストレベル修了者は提出の必要はありません。

※年は西暦で記入してください。

勤 務 証 明 書

記入日 年 月 日

氏 名 _____

① 在職期間

上記のものは、当施設において

_____年_____月より_____年_____月まで

計_____年_____月間勤務していることを証明します。

② 職位

上記のものは、当施設において

_____年_____月より_____年_____月まで

(職位) _____であることを証明します。

施設名：

所在地：

施設長名：

Ⓔ

4. 駐車場使用申込について 駐車場の使用には、事前申込が必要

★研修期間中、駐車場使用を希望される方は、受講申込時にマナブルから駐車場使用の申込をしてください。

以下の利用方法を確認の上、申し込みをお願いいたします。

(1) 全日程の使用を希望の場合

[申 込] 受講申込時に駐車場使用申し込みを入力してください。

*受講日（全日程）の「駐車場使用申し込み済」となります。

[使用料金] 券売機で 500 円/1 日、300 円/半日の駐車券を購入してください。

駐車券は、車のフロント内側に外から見えるようにおいてください。

なお、「駐車許可証」は、発行しません。

- ・施設へ研修期間中の駐車場使用料金の領収書の提出が必要な方は、券売機で購入した駐車券を保管しておいてください。再発行はできません。研修終了時に、インボイス制度に対応した領収書を発行します。領収書の申請は、各自で研修センター事務局へ申し出てください。

(2) 半日、一日単位での使用を希望の場合（駐車場に空きがある日のみ）

[使用料金] 半日 300 円 / 1 日 500 円

[申込方法] 駐車場使用時は、前日までに申込が必要です。

研修センター事務局（2 階）に申し込みをお願いします。

5.受講者事前準備の PC 機器類と通信環境の仕様について

★認定看護管理者教育課程各レベル研修にあたり、「パソコンが必携」の詳細です。受講者は、開講までに確認・準備をしてください。

(1) 受講者は、下記の仕様を満たす1人1台のパソコンを持参できること。

※タブレット端末やスマートフォンは推奨端末外

また、所属施設および自宅等には、インターネットに接続できる通信機器類と Zoom に接続した時に、長時間安定して映像・音声等の視聴が可能な通信回線の環境を確保すること。

パソコンOS	Windows 11、macOS 10.15 以上
ブラウザ	Microsoft Edge、Google Chrome 最新版、Safari 最新版
アプリケーションソフトウェア (プラグイン)	[Microsoft 社 Office]が使用できること。 Word、PowerPoint は、レポートおよび統合演習発表会の指定の提出ファイル [Adobe Acrobat Reader] ダウンロード先： https://get.adobe.com/jp/reader/ ※最新バージョンを推奨します。 [Zoom]アプリ ダウンロード先： https://zoom.us/ja/download ※最新バージョンを推奨します。
メモリ	1 GB 以上(32bit OS)、2 GB 以上(64bit OS)
解像度	1024 x 768 pixel 以上
通信速度	ブロードバンド環境推奨 下り 10Mbps 以上を推奨します
その他	・WiFi が利用できること。 ・ノート型パソコンであること。 ・スピーカーとマイク – 内蔵、USB プラグインまたはワイヤレス Bluetooth ・ウェブカメラまたは HD ウェブカメラ – 内蔵、USB プラグイン

(担当連絡先)

公益社団法人岡山県看護協会 岡山県看護研修センター
認定看護管理者教育課程担当

〒700-0805 岡山市北区兵団 4 番 31 号

Tel.086-221-7223 Fax.086-221-7236